

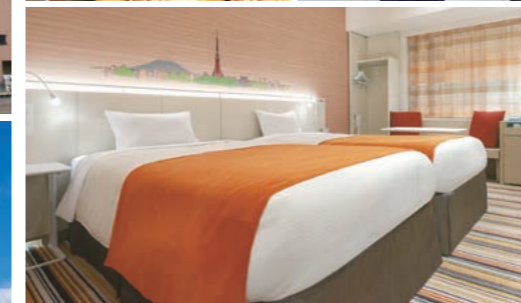
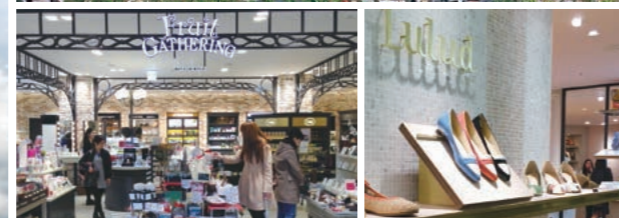


※阪神梅田本店建て替え後イメージ図

株 主 通 信

2014年6月

次のステージへ、 H2Oリテイリンググループ飛躍の序章。



株主の皆様には、平素より格別のご高配に預かり、厚く御礼を申し上げます。

2013年度は、百貨店事業では、中核店舗である阪急うめだ本店が、関西ドミナントエリアを中心に、圧倒的な品揃えと、広域への情報発信強化による集客力アップで順調に売上を伸ばし、消費税増税前の需要もあり、好調な推移となりました。スーパーマーケット事業では、店舗の出店を加速し、売上を伸ばしました。さらに、JR大井町駅前にオープンした、ホテル「アワーズイン阪急」は、シングル館(1,100室)に加えて、2014年3月にツイン館(288室)を開業し、ビジネスと観光のお客様からの高い支持を得ています。その結果、今期の連結業績は、売上高、営業利益、経常利益とも過去最高となりました。

今年度は、6月に経営統合したイズミヤ株式会社とシナジー効果を発揮し、次の10年間で関西におけるマーケットシェアの拡大を図っていきます。また、中国(寧波市)へ進出し、事業規模の拡大にも積極的に取り組んでまいります。今年度は、エイチ・ツー・オーリテイリンググループが飛躍する序章と捉えております。

株主の皆様には、なお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長
すずき あつし
鈴木 篤



長期事業計画

グランプリ

「GP24計画」

当社は、グループの成長を考えていくうえで、10年という単位で長期事業計画を策定しています。

2014年度を最終年度とする「GP14」では、「阪急阪神百貨店が関西で圧倒的な存在になる」ことを目指しました。その道筋が見えてきた今、新たに「GP24」を策定し、次なる成長に向かいます。それは、関西商圈において、生活全般をカバーできる「生活総合産業」の構築を目指すことです。



2014

GP14計画 百貨店事業の強化

阪急阪神百貨店が関西で
圧倒的な存在になる

阪急うめだ本店の建て替えにより、関西商圈における百貨店として圧倒的な存在になることを目指す



2024

GP24計画 グループ事業の成長

グループ事業を百貨店事業に
匹敵する事業に成長させる

関西商圈を掘り起し、日常から非日常生活まで生活全般に関わりを持つ生活総合産業を目指す



イズミヤとの記者会見
(2014年1月31日)

海外へ事業展開

海外へ事業を
展開する



GP10のあゆみ

2005

2008

2011

2012

2014

▶ 阪急うめだ本店建て替えプロジェクトスタート

▶ 四条河原町阪急閉店

▶ 神戸阪急閉店

▶ 三田阪急開業

▶ 阪急メンズ大阪開業

▶ 西宮阪急開業

▶ 博多阪急開業

▶ 阪急メンズ東京開業

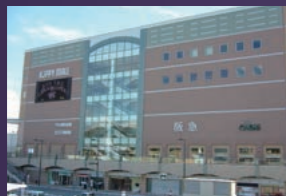
▶ 阪急うめだ本店
グランドオープン

▶ 阪急大井町ガーデン
グランドオープン

▶ 阪神梅田本店
建て替え工事開始

▶ イズミヤを
グループに

▶ 阪急百貨店
中国寧波出店
(2018年)



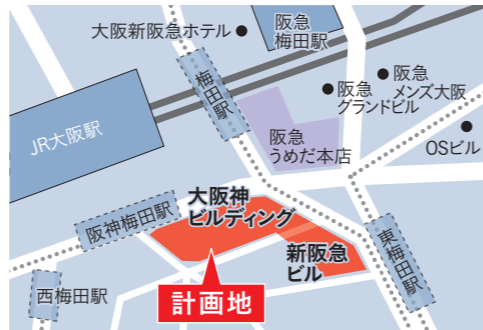
阪神梅田本店の 建て替え工事がスタート 2021年秋のグランドオープンを目指す

日本を代表する 巨大ツイン百貨店が誕生

当社グループの収益基盤である阪急・阪神両本店を取り巻く大阪梅田エリアは、様々な商業施設の進出により、日本でも有数の激戦区となっています。そのような状況下で、2012年秋には阪急うめだ本店の建て替えが終了し、圧倒的な地域一番店として、着実に売上を伸ばしています。

当社グループが今後永続的に拡大・成長するためには、阪急・阪神両本店が圧倒的の地域一番店であり続けなければならないと考えております。そのために、阪神梅田本店（大阪神ビルディング）の建て替えを決定しました。

阪急うめだ本店の建て替えて得たノウハウを活かし、営業しながら建て替えるという手法を用い、2018年春に先行開業、2021年秋に全面開業する予定です。



新たに生まれ変わる阪神梅田本店と 阪急うめだ本店、阪急メンズ大阪で、 競争の激しい大阪梅田エリアで圧倒的な存在感を確立します。

阪急うめだ本店

2012年11月にグランドオープンした、阪急うめだ本店。いままでの百貨店とは全く違うエンターテインメント性あふれる「劇場型百貨店」となることで、より一層ゆったりとお客様に買い物を楽しんでいただいています。



英国フェア2013 (2013年10月)



フランス祭2013 (2013年4月)



祝祭ウエディング (2014年2月)

クリスマスパーティー2013 (2013年11月)



ニューヨークフェア2013 (2013年5月)



イタリアフェア2013 (2013年11月)

阪急メンズ大阪

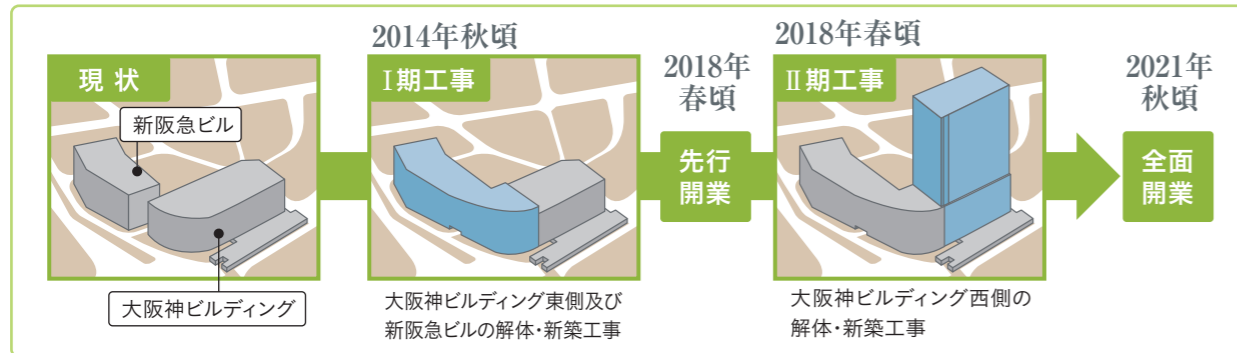
世界のファッション界をリードするデザイナーズブランドから高級ラグジュアリーブランドまで、国内最大級の圧倒的な品揃え。ファッションショーをはじめ、様々なイベントにより特別感を感じていただきながら「ナイスガイメイキング」をプロデュース。



館全体を使い、顧客様に向けて常に一歩先のファッションを感じていただけるイベントを年2回(3月・9月)開催。



商品の特性だけでなく、作り手の想いを直接お客様に伝えるイベントも好評。



イズミヤが H₂Oリテイリンググループの一員に 関西で圧倒的なマーケットシェアを持つグループへ

スーパーマーケットによる 関西ドミナントエリアの深耕

百貨店だけに留まらず、スーパーマーケット業界においても、コンビニエンスストアやドラッグストアの増加、インターネットの普及など、様々な購買チャンネルの変化により、競合環境はさらに激化しています。

当社グループは、関西ドミナントエリアにおける事業規模の拡大を進めていく上で、阪神間や大阪北部地域に地盤を持つ「阪急オアシス」とは店舗展開地域が重複しない、「イズミヤ」というパートナーを得ることができました。今後は、両社の持つ店舗網はもとより、物流の再編や惣菜工場、プロセスセンターなどインフラの活用を通じて、あわせて約700万人のカードホルダーを中心としたお客様に、毎日の食の提案を充実させていきたいと考えております。

また、毎日の食のコミュニケーションを通じて、当社の持つコンテンツである百貨店や宅配との連携を図り、豊かな文化生活的創出にもつながっていききたいと考えております。



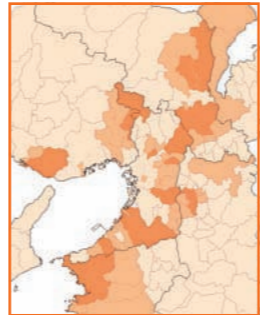
「ええもん安い」を合言葉に 地域に密着した店づくりを徹底

広く関西圏に店舗を展開するイズミヤは、単なる安売りではなく、安全・安心・高品質を重視した「ええもん」を、低価格で提供。地域に密着した店づくりに取り組んでいます。

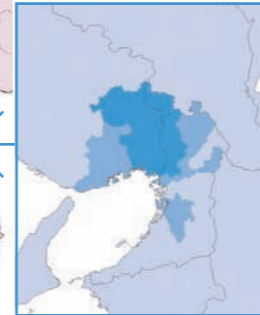
※店舗数 121店舗
(2014年5月末現在)



イズミヤのエリアカバー率



H₂Oリテイリンググループの
エリアカバー率



■ 自社カードの世帯カバー率 50%以上
■ 自社カードの世帯カバー率 20~49%
■ 自社カードの世帯カバー率 20%未満

● 阪急百貨店
● 阪神百貨店



上質なライフスタイルを提案する 「高質食品専門館」

阪急オアシスでは、次世代を見据えた新しいタイプの店づくりを進めています。作りたて・出来たての「ライブ感の演出」や、お客様とのコミュニケーションによる「情報発信」、「専門性」を活かした品揃えで、上質なライフスタイルをご提案しています。 ※店舗数72店舗(2014年5月末現在)



店づくりをさらに ブラッシュアップした 都市型小型店

大阪市内への出店を加速するため、約200坪の小ぶりな店舗に「街中のマルシェ」としての機能を凝縮。専門性の高い品揃えを追求しており、食の提案に欠かせないリーズナブルなワインの品揃えも充実。

デイリーカーナート

地域の生活便利館をコンセプトに、食料品を中心に日々の生活必需品が充実の品揃え。

スーパーセンター (SuC)

衣料品・食料品・住居関連品のお買い物がワンフロアで完結。ワンストップショッピングをエブリディ・ロープライズで実現。

上質なものを、お客様のお好みに合わせて

鮮度の高いお肉やお魚をその場で好みのサイズにカットしてお渡ししたり、単身者向けのサイズにパッキングしてきた惣菜も充実させるなど、お客様のニーズに細やかに対応。

中国へ進出

中国寧波市へ阪急百貨店を出店予定

初の本格的海外進出、 2018年の開業に向けて

少子高齢化による人口の減少に伴い、日本国内における百貨店を取り巻く環境は、今後益々厳しい状況となります。そのような中で、当社グループは、小売業を中心に永続的に成長していくために、今まで蓄積してきた商業開発および運営のノウハウを駆使し、国内における出店にとらわれることなく、成熟化が著しい海外での店舗展開が不可欠であると考えております。

今回出店を予定している、中華人民共和国浙江省の寧波市は、中国国内において、一人当たりのGDPが7番目、日系企業も多く進出しており、古くは遣唐使の上陸地としても有名な世界屈指の港湾都市で、富裕層の多く居住するところです。そこで、寧波市政府が、都市機能を移転するという大規模な開発プロジェクトを進めており、その非常にポテンシャルの高いエリアの中心に百貨店(延床面積約16万㎡)を出店する予定です。



寧波市が進める「東部新城開発プロジェクト」
開発区域: 約1,600ha (16km²) 居住者: 17万人(計画)
総事業費: 2,000億人民元 就業者: 20万人(計画)

寧波市について

上海から南へ約230kmの位置にある寧波市は、GDPが継続して高い伸びを示しており、今後の成長が期待される都市です。



人口
約**760**万人

コンテナ
扱い量
世界**第6**位



TOPICS

さらに魅力的な商品・サービスをお客様へ 専門店業態の開発

百貨店のノウハウを活かし、様々な分野において、独自の商品やサービスを提供する専門店を展開しています。化粧品や靴などの婦人ファッションやペットのトータルケアショップなど、今後も専門店業態開発に取り組んでいきます。



阪急ハロードッグ

阪急ハロードッグは、2008年秋のオープン以降、愛犬のためのオシャレなウェアやフードの販売に加え、ホテルや幼稚園、ドッグランといった様々な施設を充実させたショップとして多くのお客様にご愛顧いただいています。本年3月には、売場を改装し、エステ&スパを新設。老犬の介護ケアコーナーでは、専門のスタッフを常駐させるとともに、ファッションとフードの商品も強化、家族の一員である愛犬との絆をさらに深めていただくお手伝いをいたします。



カルネ

お客様に作り手の思いや、モノの良さを共感していただける靴、私たちが本当に履きたい靴をオリジナルでご提供する、服飾雑貨のお店「カルネ」を東京・横浜で4店舗展開しています。デザイナーから販売員まですべての社員がその思いを共有しており、OLのお客様のニーズにあった靴をご提供のお店として人気です。今年5月には、横浜ジョイナスに新ブランド「ルルド」のお店がオープンし、通勤帰りのOLに支持されてきています。



連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	金額	前期比
売上高	576,852	109.8%
売上原価	420,837	110.0%
販売費及び一般管理費	138,700	105.2%
営業利益	17,313	162.3%
営業外収益	3,181	106.7%
営業外費用	2,334	100.9%
経常利益	18,160	160.2%
特別利益	126	1.8%
特別損失	11,462	159.1%
税金等調整前当期純利益	6,824	60.4%
法人税、住民税及び事業税	5,433	143.4%
法人税等調整額	1,068	79.5%
少数株主利益	26	△66.7%
当期純利益	295	4.8%

セグメント別業績

(単位:百万円)

	売上高 (前期比)	営業利益 (前期比)
百貨店事業	427,266 (111.5%)	13,246 (168.9%)
スーパーマーケット事業	100,223 (107.4%)	2,127 (117.4%)
PM事業	12,924 (93.9%)	1,394 (87.5%)
その他事業	36,436 (104.9%)	3,541 (572.4%)

連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	金額	前期末増減	科目	金額	前期末増減
流動資産	92,027	+26,608	流動負債	141,603	+50,903
固定資産	285,689	△8,216	固定負債	53,835	△28,365
合計	377,716	+18,392	純資産	182,277	△4,144
			合計	377,716	+18,392

2014年度 業績予想 (連結)

(単位:百万円)

	第2四半期累計期間予想		通期予想	
	金額	前期比	金額	前期比
売上高	342,000	129.1%	810,000	140.4%
営業利益	4,400	101.2%	20,000	115.5%
経常利益	4,600	94.9%	20,100	110.7%
当期純利益	2,000	75.4%	10,000	3382.8%

注.金額は表示単位未満は切り捨て、比率は表示桁数未満は四捨五入しております。

株主優待のご利用方法について

対象 平成26年3月31日現在の株主名簿に記載された1単元(1,000株)以上所有の株主様

優待内容 ①お買物優待券 ②阪急キッチンエール新規ご入会優待券 (詳細は下記をご参照ください)

発行基準	対象株主	お買物優待券	阪急キッチンエール新規ご入会優待券
	1,000株以上、3,000株未満所有	10枚	1枚
	3,000株以上所有	20枚	1枚
	1,000株以上を連続3年以上所有 ^(注)	上記に10枚を追加	—

(注)対象となる方は、過去3年間すべての基準日(9月末、3月末)において、1,000株以上を継続して所有し、かつ株主番号が継続して同一である株主様に限ります。(株主番号が異なる場合は対象となりません)

お買物優待券

取扱店舗

株式会社阪急阪神百貨店及び株式会社阪急の各直営店舗でご利用いただけます。

- 阪急百貨店及び阪神百貨店の各店舗
- 阪急オアシスの各店舗

優待割引

店頭での商品ご購入の際、割引対象商品について、商品代金を次の割引率に応じて割引します。

- 阪急百貨店及び阪神百貨店の各店舗 10% (ただし、食品は5%)
 - 阪急オアシスの各店舗 5%
- 各店舗・売場により割引の処理方法等が異なる場合がございますので、予めご了承ください。
- なお、中元・歳暮ギフトカタログ掲載品(早期割引対象商品を除く)は、5%となります。

※一部優待除外品がございます。詳しくは各店頭にて係員にお確かめください。

ご利用方法

(1)取扱店舗の店頭での商品お買上の際にご利用いただけます。

(2)ひとつの売場で1回のご入金につき1枚のご使用となります。ただし、阪急オアシスでは、1回のお買上が消費税別3,000円未満の場合はご使用いただけません。

(3)ご使用の際は、必ずお会計前(レジ登録前)にご提示ください。

(4)ご入金方法は、次のいずれかのみとなります。

現金/㈱阪急阪神百貨店発行の商品券・ギフトカード・商品お引換整理券/カエトクカード/阪急友の会お買物券(ボーナス券除く)/阪神みどり会会員証付きお買物カード(ボーナス券除く)/全国百貨店共通商品券/百貨店ギフトカード/JCB・VISAなどクレジットカード会社発行のギフト券

※上記記載のご入金方法のうち、阪急オアシスの各店舗では、㈱阪急阪神百貨店発行のギフトカード、カエトクカード、阪神みどり会会員証付きお買物カード、百貨店ギフトカードはご使用いただけません。

※クレジットカードでのお支払いはできません。(全額または一部の内入金によるお支払いを含みます)

(5)インターネットショッピング、代金引換配送にはご使用いただけません。

(6)他の優待・割引制度とあわせてご使用いただくことはできません。

阪急キッチンエール新規ご入会優待券

優待内容

- 入会金、月会費2か月分を無料といたします。
- ご入会から2か月以内にご注文のうえ、お届けさせていただいた方に、ご利用額から1,000円キャッシュバックいたします。

ご利用方法

●食品宅配サービス「阪急キッチンエール」のご入会お申し込み時にご利用いただけます。

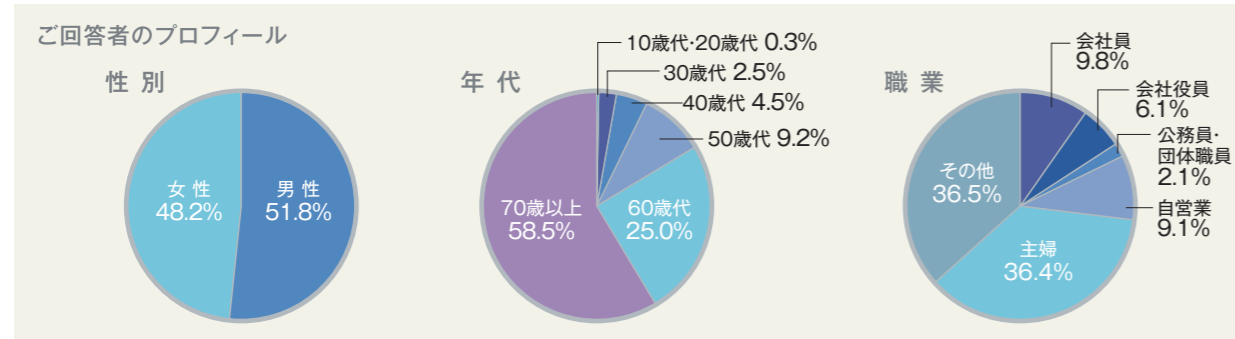
●ご使用の際は、必ず「阪急キッチンエール」入会申し込み書類に添えてご使用ください。

●ご使用については、お申込者またはお届け先が株主様ご本人または同居のご家族である場合に限りさせていただきます。

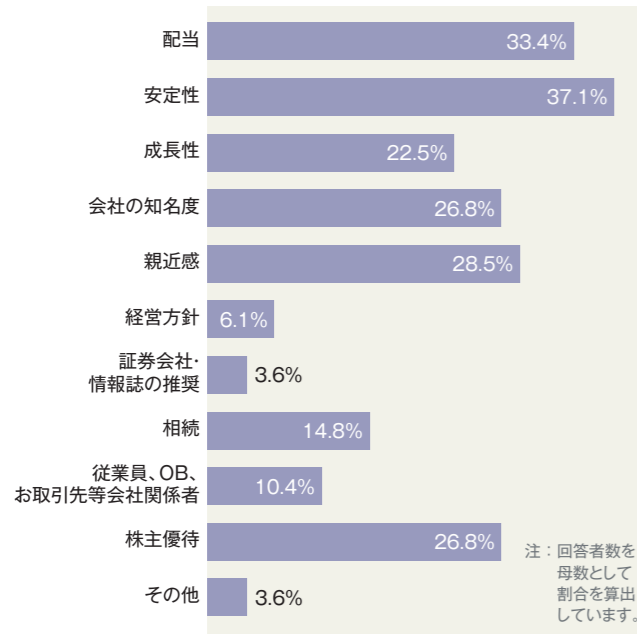
＜ご注意＞■「阪急キッチンエール」にお申し込みの際は、運営会社及び当社の間で、お申込者及びお届け先の住所・氏名等の個人情報を共有させていただきます。■お届け先は、「阪急キッチンエール」のお届けサービスエリア内に限定させていただきます。■「阪急キッチンエール」にお申し込みいただいても審査の結果ご入会いただけない場合がございます。■他の優待制度とあわせてご使用いただくことはできません。

株主アンケート結果のご報告

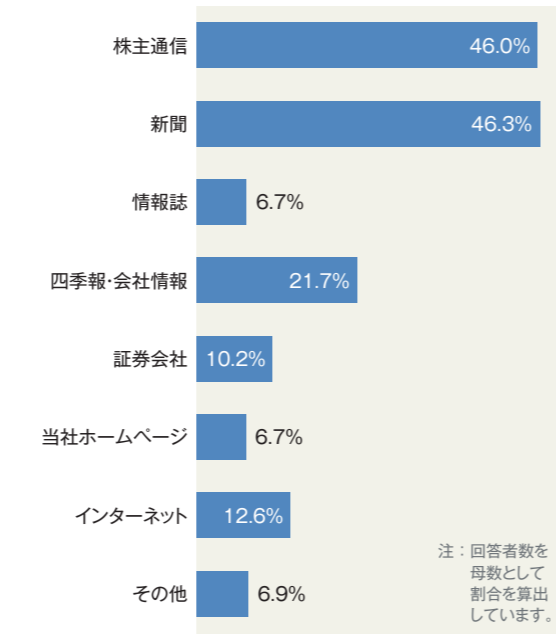
昨年11月に実施いたしました株主アンケートにご協力いただきまして、ありがとうございました。
今回は、1,590通のご回答をいただきました。
アンケートの結果について、その一部を掲載させていただきます。



●当社株式を取得された動機を教えてください (複数回答可)



●当社に関する情報の入手手段は何ですか (複数回答可)



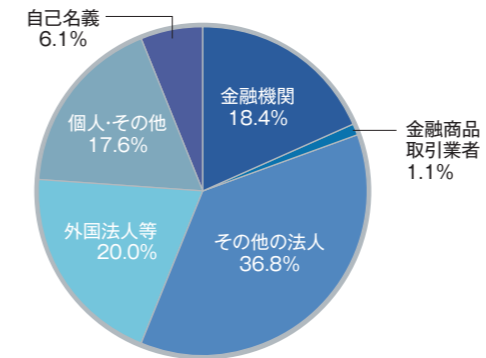
※アンケートの結果やお寄せいただいたご意見・ご要望につきましては、今後の株主通信やサービス拡充の参考とさせていただきます。

株式の状況 (2014年3月31日現在)

発行済株式総数……………206,740,777株^(注3)

株主数……………15,699名

所有者別株式保有状況



大株主の状況

大株主名	持株数 (千株)	出資比率 (%)
阪神電気鉄道株式会社	29,498	15.19
株式会社高島屋	20,675	10.65
阪急阪神ホールディングス株式会社	15,473	7.97
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE 15PCT TREATY ACCOUNT	7,259	3.74
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口)	7,045	3.63
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社(信託口)	6,168	3.18
ピクテアンドシーヨーロップエスエー	4,001	2.06
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口9)	2,850	1.47
株式会社三菱東京UFJ銀行	2,565	1.32
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー	2,163	1.11

注1：当社は、自己株式12,584,542株を保有しておりますが、上記の大株主から除いております。
注2：出資比率は、発行済株式の総数から自己株式を除いた数に基づき算出しております。
注3：平成26年6月1日のイズミヤ株式会社との株式交換により、同日現在の発行済株式総数ならびに自己株式数は以下のとおりとなりました。
●発行済株式総数：250,402,793株
●自己株式数：2,585,035株

会社概要 (2014年6月24日現在)

社 名 エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社
英 文 社 名 H₂O RETAILING CORPORATION
本 店 所 在 地 大阪市北区角田町8番7号
設 立 1947(昭和22)年3月7日
資 本 金 17,796,659,575円
電 話 06-6365-8120(代表)
ホームページアドレス
<http://www.h2o-retailing.co.jp>

役 員 (2014年6月24日現在)

代表取締役会長 兼 CEO 相岡 俊一
代表取締役社長 鈴木 篤
代表取締役 荒木 直也
代表取締役 四條 晴也
取締役 藤 洋作
取締役 角 和夫
取締役 千野 和利
取締役 内山 啓治
取締役 和田 裕
取締役常務執行役員 森 忠嗣
取締役常務執行役員 林 克弘
取締役執行役員 黒松 弘育
常勤監査役 小西 敏允
監査役 高井 英幸
監査役 高村 順久
監査役 室町 正志

株 主 メ モ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月

期末配当金
受領株主確定日 3月31日

中間配当金
受領株主確定日 9月30日

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社

特別口座
口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同 連 絡 先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
〒541-8502
大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
TEL 0120-094-777 (通話料無料)

公 告 の 方 法 電子公告により行います。
公告掲載URL
<http://www.h2o-retailing.co.jp/koukoku>
(ただし、電子公告によることができないやむを得ない
事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

ご注意

- (1) 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- (2) 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店にてもお取次ぎいたします。
- (3) 配当金の口座振込のご指定につきましても、お手続きは、各口座管理機関を経由してお届けください。詳しくは各口座管理機関にお問い合わせください。
- (4) 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。